

ポリオの予防接種に関するお知らせ

～9月1日から接種の方法が次のとおり変わりました～

	平成 24 年9月1日から	参考(これまで)
使用するワクチン	不活化ワクチン	生ワクチン
接種方法	皮下に注射	経口接種（口から飲む）
接種をおすすめする年齢（標準の接種年齢）と接種方法	初回接種（3回） 生後3か月～12か月の間に 20日～56日の間隔で3回 追加接種（1回） 初回接種終了後、 12か月～18か月の間に1回	生後3か月～18か月の間に 41日以上の間隔をあけて2回
対象年齢 (無料で受けられる年齢)	生後3か月～90か月（7歳6か月）未満	
接種場所	市内の協力医療機関（約870か所）	各区 福祉保健センター
実施期間	通年	春・秋の年2回

※最新情報↓横浜市保健所ホームページ（横浜市保健所 予防接種 で検索）に掲載しています。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/vaccination.html>

※追加接種について

4回目の追加接種は、平成24年10月23日から定期接種の対象（公費対象）となりました。

※市内の協力医療機関

上記ホームページで掲載しています（三種混合予防接種協力医療機関と同様）。

※予防接種の予診票（接種券）

協力医療機関に置いています。接種当日は、母子健康手帳をご持参ください。

9月1日の不活化ポリオワクチン導入前に
1回目の生ポリオワクチンを接種したお子さんは、
2回目以降は不活化ポリオワクチンを
 受けることとなります。

◆生ポリオワクチンを1回接種したお子さんは、平成24年9月以降に不活化ポリオワクチンを3回接種することとなります。

◆生ポリオワクチンを既に2回接種されたお子さんは、不活化ポリオワクチンの接種は不要です。

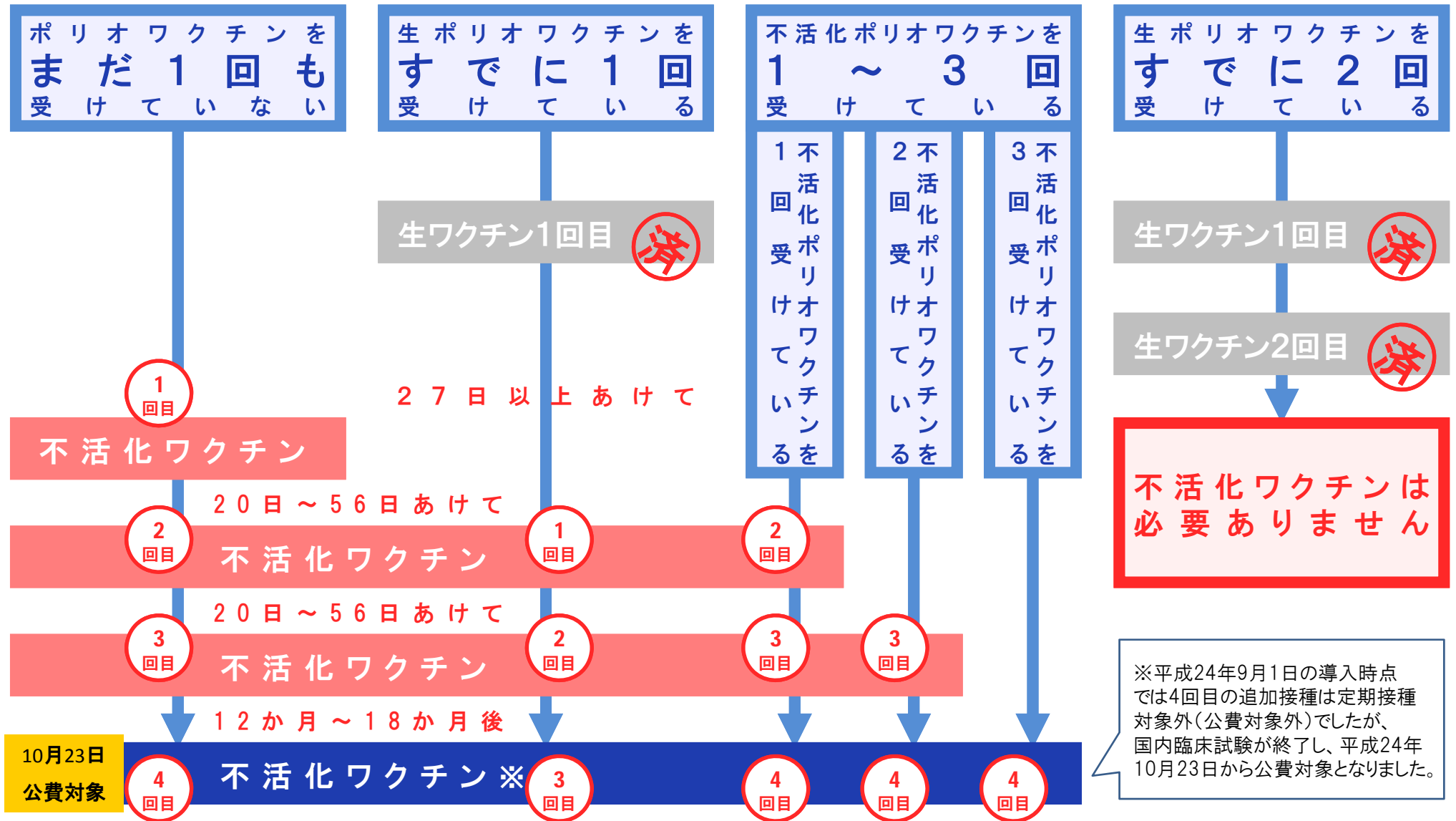
【裏面の接種パターンを参照】

お問い合わせ 横浜市ワクチン相談窓口

☎045-671-4183 午前9時～午後5時（土日・祝日、年末年始除く）

どうすればいいの？ポリオワクチン

～ お子さんの接種歴に応じた不活化ポリオワクチンの接種方法 ～



※平成24年9月1日の導入時点では4回目の追加接種は定期接種対象外(公費対象外)でしたが、国内臨床試験が終了し、平成24年10月23日から公費対象となりました。

接種スケジュールについては、医師とご相談ください。